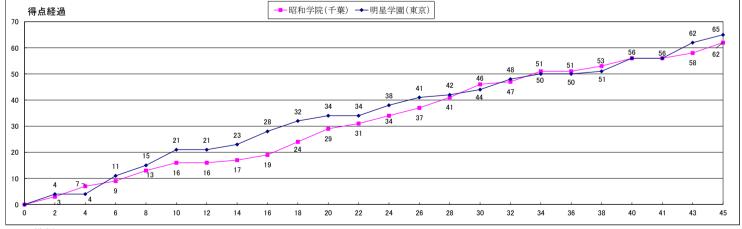
試合No.	B2	大会名	平成30年度 関東高等学校女子バスケットボ	学校女子バスケットボール選手権大会								
₩ ☐ NO.	DZ	期日	平成30年 6月 10日(日)	:	会 場	7	カルッツかわさき					
女子準決勝		主審	長谷川 裕	副	審	武藤 陽子		・菊地	真吾			
			チーム名	1P	2P	3P	4 P	延長	延長	合	計	
			昭和学院(千葉)	16	13	17	10	6		62		
			明星学園(東京)	21	13	10	12	9		65		

昭和学院(千葉)																				
IIC.	氏 名	ス タ ー タ ー		得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド					TO	_
I I			NO		成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	テ・ィフェンス	A	ST	BS	то	F
	菫(CAP)		4	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
黒澤	楓	*	5	9	1	3	33%	2	12	17%	2	2	100%	3	0	2	3	1	3	3
	伽也ワリペ		6	0	0	0		0	1	0%	0	0		0	0	1	0	0	1	0
増田		*	7	11	0	0		4	10	40%	3	10	30%	2	1	0	1	1	0	4
	優香子	*	8	10	0	4	0%	4	10	40%	2	2	100%	2	12	2	1	2	0	1
松本		*	9	6	1	2	50%	1	4	25%	1	2	50%	0	2	1	1	1	2	4
森長			10																	
	5璃	*	11	6	0	1	0%	3	5	60%	0	0		1	2	3	2	0	1	1
石邑	仁菜		12																	
宮城月			13																	
池見			14																	
三田-			15	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
中村	帆香		16																	
小林	明日香		17	20	5	9	56%	2	5	40%	1	1	100%	0	0	0	2	0	3	3
渡辺で	ひとみ		18																	
コーチ		見光	-																	$\overline{}$
	合計			62	7	19	37%	16	47	34%	9	17	53%	8	17	9	10	5	10	16

明星学園(東京)

氏 名	スター	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		Α	ST	BS	то	F	
1	711	9	NO	付州	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	テ・ィフェンス	A	31	ьз	10	F
臼井			00																	
八村			8																	
西本	有沙		10																	
瀬沼ア	イーシャ 玲未		14																	
オドボ:	エンデュランス	*	17	27	0	0		10	14	71%	7	11	64%	6	4	0	5	0	2	4
福山	瑠璃	*	24	2	0	0		1	3	33%	0	0		0	1	1	0	0	0	4
児玉	結唯(CAP)	*	25	4	0	0		2	6	33%	0	0		1	1	0	3	0	3	4
牧野	南唯菜		37																	
	ンワ デボラ		47																	
岩谷	海音		51	9	0	0		3	12	25%	3	4	75%	2	2	0	4	0	0	4
田中ナ	ターシャ絵里	*	70	6	0	1	0%	3	13	23%	0	0		0	2	2	1	1	0	2
梶井	里緒菜	*	77	15	1	1	100%	5	17	29%	2	2	100%	0	0	1	1	0	2	3
馬場	もえ子		88	2	0	0		1	2	50%	0	0		0	0	0	0	0	0	0
大塚	羽未		96	0	0	0		0	2	0%	0	0		0	0	0	1	0	0	0
清水			99																	
コーチ			-																	
	<u> </u>	<u> </u>		65	1	2	50%	25	69	36%	12	17	71%	9	10	4	15	1	7	21



戦評

甲高チームマンツーマンディフェンスでスタート。立ち上がり昭和学院は#8のシュート、#11のインターセプトからの速攻でリードを奪う。対する明星学園は#25、#51のシュートなどで対抗。終盤、明星学園は#17の高さを生かしたプレーで逆転。明星学園が21−16とリードし1P終了。
2P 明星学園は#17の高さを生かしたプレーで逆転。明星学園が21−16とリードし1P終了。
2P 明星学園は3−2のグーンディフェンスに変化し、相手のミスを誘う。しかしお互いにシュートの確率が上がらず、5分間我慢の時間帯が続く。そこから明星学園が素早いパス回しからリードをじわりと広げ始める。終了間際、昭和学院#17の3PTSが決まるも34−29と明星学園リードは変わらず前半終了。
3P 明星学園は引き続きゾーンディフェンスでスタート。昭和学院#7、#11のシュートで差を縮める。さらには#17の3PTSが決まり逆転。対する明星学園も#88のシュートなどで引き離されない。一進一退の攻防が続くが、昭和学院#11のブザービートで46−44と昭和学院がリードし3P終了。
4P 両チームともに意地のぶつかりあった激しい攻防が続く。終盤、昭和学院#17の連続3PTSが決まり5点差。明星学園もタイムアウト明け後、ゴールにアタックし3点差。さらには終了間際、明星学園#77の3PTSが決まり同点に追いつき延長戦へ。
OT 両チームマンツーマンディフェンスでスタート。明星学園はゴール下にボールを集め、#51、#17の得点でリードを奪う。対する昭和学院も#8の1対1を中心に必死の反撃を試みるも僅かに届かず、明星学園が65−62と激闘を制し、決勝進出を決めた。